

2025 年 5 月 19 日

株式会社電通デジタル

電通デジタル、「∞AI」を国内電通グループが提唱する 「AI For Growth」内の各ソリューションと接続 －スピーディーかつ高精度なマーケティング分析と企画立案を実現－

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、AI を活用したマーケティングソリューションブランド「∞AI®（ムゲンエーアイ）」※¹を、国内電通グループ独自の AI 戦略「AI For Growth」内の各ソリューションと接続しました。これにより仮想顧客 AI の回答精度向上、AI との対話により実施する企画立案の高度化および、ブランド広告の制作が強化されます。



電通デジタルでは、2022 年 12 月、デジタル広告の制作プロセスを効率化し広告効果を最大化する「∞AI Ads」※²の提供開始、そして翌年 10 月に「∞AI」ブランドを発表※³し、AI を活用した企業のマーケティング活動の支援を行ってきました。

2025 年 3 月には「∞AI」の大幅アップデート※⁴によって各ソリューションに AI エージェント技術（能動的にタスクを考え、必要なシステムやデータにアクセスし、タスクを実行する AI の技術）を導入し、当社の担当者が各 AI と対話を交わしながら、企業におけるデジタルマーケティング施策の分析から戦略立案、改善策の実施までを一気通貫で支援しています。

このたび、「AI For Growth 2.0」に刷新された※⁵国内電通グループの「AI For Growth」内の各ソリューションとの接続を行うことで、「∞AI」のさらなる高度化を実現しました。具体的には以下の通りです。

■仮想顧客 AI が生成する回答精度の向上

株式会社電通（以下、電通）が 15 万人の調査データを基に独自構築する大規模調査データ「PDM Tunes（People Driven Marketing Tunes）」を、大規模言語モデル（LLM）を活用してファインチューニングすることで、1 億人規模の高解像度なペルソナを仮想再現する AI モデルである「People Model」と、電通デジタルの、顧客一人一人の心理・行動特性を忠実に再現した仮想顧客 AI（カスタマーツイン）を生成する「∞AI Customer Twin」の接続を行いました。これにより、「∞AI Customer Twin」を活用した仮想顧客との対話型インタビューや調査における質問対応の汎用性が上がり、これまで以上に広範な生活者のよりインサイトに近い回答を生成することが可能となりました。

■AI エージェントとの対話により創出するアイデアの拡張

電通が提供する AI×クリエイティブで企業の事業・サービス開発を支援する「AIQQQ STUDIO（アイキュースタジオ）」※⁶ 内の各ソリューションを、マーケティングコミュニケーション施策における一連のプロセスをAI エージェントとの対話形式で企画する「∞AI MC Planning」と、新規事業・サービスや既存事業の高度化などのアイデア創出を行う「∞AI CX Planning」に接続しました。これにより、「∞AI MC Planning」や「∞AI CX Planning」との対話における参照元が拡張し、より量と質を向上したアイデアを企業に提案することが可能となります。

■ブランド広告の生成強化

クリエイティブ担当者やプランナーの成果物だけではなく、意図や思考プロセスも学習させた「Creative Thinking Model」とAI 活用によりデジタル広告の制作プロセスを効率化し広告効果を最大化する「∞AI Ads」の接続を行いました。これにより、デジタルマーケティングにおける、多くのダイレクトレスポンス広告（購買や資料請求など直接的な反応を得ることを目的とした広告）を手掛けてきた電通デジタルの知見に加え、数多くの企業や商品のブランド広告を手掛けてきた電通のクリエイティブ担当者やプランナーの思考プロセスも参照することが可能となりました。担当者は「∞AI Ads」との対話を重ねることで、ダイレクト広告だけでなくブランド広告の生成もスピーディーに実施します。

今後も電通デジタルでは、国内電通グループや海外の電通グループの各ソリューションとの連携・統合を通じ、新たなマーケティングプロセスの自動化およびマーケターの業務支援を高度化し、企業の事業成長に貢献してまいります。



国内電通グループは、“人間の知（=Intelligence）”と“AI の知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自のAI 戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。
https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/

※1：「∞AI@」について <https://www.dentsudigital.co.jp/services/AI/mugen-ai>

※2：電通デジタル、広告クリエイティブを革新する「∞AI（ムゲンエーアイ）（現：∞AI Ads）」を開発（2022年12月19日発表）<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2022-12190-000064>

※3：電通デジタル、AI 活用で企業の次世代マーケティング活動を統合的に支援する4つのサービスを提供開始（2023年10月5日発表）<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2023-1005-000114>

※4：電通デジタル、「∞AI」を大型アップデート デジタルマーケティングにおけるAI エージェント運用開始（2025年3月24日発表）<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2025-0324-000211>

※5：国内電通グループ、AI ネイティブ化を加速する独自のAI 戦略「AI For Growth 2.0」を発表（2025年5月19日発表）<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2025-0519-000225>

※6：「AIQQQ STUDIO」について <https://www.aiqqq.studio/>

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアント企業の事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・宮本 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

- ・ ∞AI Customer Twin／∞AI CX Planning について

担当：小浪・川野・田中（エクスペリエンス&プロダクト部門）

Email : mugen-ai-cxp-support@group.dentsu.co.jp

- ・ ∞AI MC Planning について

担当：園部・毛利・杉本（ストラテジー部門）

Email : mugen-ai-planning@group.dentsu.co.jp

- ・ ∞AI Ads について

∞AI Ads 問い合わせ窓口

Email : mugen-ai-ad-contact@group.dentsu.co.jp